

事業番号	06 02 03	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	環境保全活動推進事業費（ゼロカーボン推進課）	部局	環境部	課・室	ゼロカーボン推進課	
		実施期間	H7 ～	E-mail	zerocarbon @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・県民に対して環境の保全や気候危機に対する関心を高めるための機会や情報等が必要である。
- ・2050ゼロカーボン実現のためには県民総参加の取組の推進が求められている。

2 事業目的

- ・県民の環境保全に対する意識を高めるとともに、将来の環境保全を担う人材育成を図る。
- ・県民・NPO・事業者等のパートナーシップによる持続可能な社会の構築を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①2050ゼロカーボンに向けた県民・事業者等の気付き・学び・行動の促進

- ・環境と地域に根ざした持続可能なライフスタイルへの転換を実現するために、「ゼロカーボン社会共創プラットフォーム（くらしふと信州）」において、多くの主体が分野を超えて行動できる協力体制を構築し、ゼロカーボンの取組を促進する。
- ・「長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ」に定めた「県民・事業者等の皆さまに重点的に取り組んでほしいこと」を周知し、県民・事業者等とともに脱炭素社会の実現に取り組む。



4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	環境のためになること（環境に配慮した暮らし）を実行している人の割合	%	66.9	↘	63.4	↗	65.2	↗	74.0	未達成	令和9年度に当該指標を80%にすることを目指し、令和7年度は74%を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-1④	持続可能な脱炭素社会の創出	温室効果ガス総排出量	千t-CO2	2020 (R2)	13,038	2021 (R3)	13,913	2022 (R4)	13,708	2027 (R9)	9,633
1-1④	持続可能な脱炭素社会の創出	最終エネルギー消費量	万TJ	2020 (R2)	16.0	2021 (R3)	16.2	2022 (R4)	16.1	2027 (R9)	13.5
1-1④	持続可能な脱炭素社会の創出	☆再生可能エネルギー生産量	万TJ	2022 (R4)	3.0	2023 (R5)	3.1	2024 (R6)	3.1	2027 (R9)	3.7

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	39,813	△ 7,111	32,702	25,227	20,740	3.0
R6年度	0	36,729	△ 21	36,708	24,537	31,213	3.0
R5年度	0	51,471	△ 15,245	36,226	22,176	33,888	3.0

事業番号	06 02 03	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	環境保全活動推進事業費（ゼロカーボン推進課）	部局	環境部	課・室	ゼロカーボン推進課	

7 主な取組実績と成果

①2050ゼロカーボンに向けた県民・事業者等の気付き・学び・行動の促進

・長野市の中央通り沿いにある「ゼロカーボン社会共創プラットフォーム（くらしふと信州）」
拠点施設において、企業や自治体のゼロカーボンに向けた取組を展示により紹介。
（常設展示：通年 特別企画：3回）



<「くらしふと信州」拠点施設>

・県内10圏域ごとに「ゼロカーボンミーティング」を企画・実施。
各地域の様々な主体による対話の場を開催。（開催回数：10回）

・ゼロカーボンに向けた活動の裾野を広げるためのセミナー、ディスカッション、
交流会の場として「くらしふとmeetup!」を企画・実施。様々な業界・分野の方との
共同企画を各地で開催することで、ゼロカーボンマインドを地域に拡大。
（開催回数：4回）



<「くらしふとmeetup!」>

・県内外・産官学民の多様な実践者が、2050ゼロカーボン実現に向けた取組の
加速に向けて集い、語らうとともに、県内各地で生まれているゼロカーボン・
プラットフォーム同士が、それぞれ直面している課題や有するリソース、実施
している先進的な取組の内容を共有して連携を深めることで、
取組の輪をさらに広げる「くらしふとカンファレンス2026」を開催。
（参加者数：258名）



<「くらしふとカンファレンス」>

・「くらしふと通信」（メールマガジン）でゼロカーボンに関する各地のイベントや、県内外の動向、
助成制度等を登録者に広く発信。（配信回数：50回）



<包括連携協定締結式>

・中部電力ミライズ株式会社と当県が相互に連携・協力することで、地域の活性化とともに、
再生可能エネルギーを活用した各種エネルギーサービスや地域交通、水道、
資源循環等の社会インフラに関するノウハウの活用を通じ、サステナブル社会の創造を
図ることを目的に、中部電力ミライズ株式会社と包括連携協定を締結。



<戦略中間見直しの県民意見交換>

・策定から5年目を迎えた長野県ゼロカーボン戦略の中間見直しとして、これまでの取組の成果を
踏まえつつ、新たな課題や国内外の動向の変化に的確に対応するため、専門家による委員会
での検討や県民との意見交換等を実施し、令和8年3月に同戦略を改定。
（専門委員会の開催：4回、県民との意見交換：7回）

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	環境のためになること（環境に配慮した暮らし）を実行している人の割合	R6年度推移	↘	R7年度推移	↗	達成状況	未達成
「環境のためになること（環境に配慮した暮らし）を実行している人の割合」は65.2%であり、目標値の74.0%には届かなかった。他方、「地球温暖化に関心がある人の割合」は約9割であることから、取り組み方や取組の効果が十分認識されていないことが要因と考えられる。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

・県民参加による環境保全の取組を推進するため、県内全域での県主催イベントの実施や、市町村・団体等によるイベントの周知等により、県民への発信を積極的に行った。しかし、成果指標としている「環境のためになることを実行している人の割合」が十分に増加していないことから、より身近でわかりやすい取組の周知を行うなど、発信の内容や方法を検討する必要がある。

(2) 事業改善の方策

・より多くの県民に気候変動を自分ごととして捉えて具体的な気候変動の取組を実行していただけるよう、気候変動の客観的な情報や対策に取り組む理念を県民と共有するとともに、SNSやテレビCM等の活用、くらしふと信州拠点施設での展示・体験コンテンツの充実などにより、身近でわかりやすい実践例を周知・発信していく。
・各地域で進む「官・民・学連携」による脱炭素の取組を他地域にも広め、相互の連携を促すことで取組の輪を広げていく。

事業番号	06 02 03	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検	
事業名	環境保全活動推進事業費（ゼロカーボン推進課）		部局	環境部	課・室	ゼロカーボン推進課

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	2050ゼロカーボンに向けた県民・事業者等の気付き・学び・行動の促進		33,888 千円	31,213 千円	20,740 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県環境保全協会に対する補助金	補助金	「長野県地球温暖化防止活動推進センター」を指定し、地域や家庭、事業者への普及啓発及び県地球温暖化防止活動推進員の活動等を推進 地球温暖化防止活動推進員研修：6回		
2	「長野県ゼロカーボン戦略」中間見直し事業	委託	「長野県ゼロカーボン戦略（令和3年度～令和12年度）」の目標達成に向けて、県内外の施策の研究や有識者・県民との意見交換を行うことで、これまでの施策効果を分析するとともに、より効果的な取組を考案 専門委員会の開催：4回、県民との意見交換：7回		
3	ゼロカーボン社会共創プラットフォーム事業	直接 委託 負担金	環境と地域に根ざした持続可能な暮らしを実践している方々の好事例や課題等を共有する場を提供するなど多くの主体が分野を超えて行動できる協力体制を構築し、ゼロカーボンの取組を促進 「くらしふとmeetup!」の開催：4回、「ゼロカーボンミーティング」の開催：10回		
4	「長野県ゼロカーボン戦略」発信事業	直接	ロードマップに定めた「県民・事業者等の皆さまに重点的に取り組んでほしいこと」を広く県民と共有するため、広報用動画をくらしふと信州拠点施設で常時放映するとともに、しなの鉄道車両内や各種イベントで放映 「2050ゼロカーボン」広報動画の発信		